



喜小だより



令和6年11月22日発行 発行者 大登英樹

喜小きらきらチャレンジ

11月9日(土)本校の特色ある活動の一つである「喜小きらきらチャレンジ」を実施しました。地域のボランティアの皆様、保護者の皆様、生涯学習課の皆様にご協力いただき、今年度は20種類の活動を行うことができました。日頃の授業ではなかなか体験できない活動に、子どもたちは目をきらきら輝かせ、意欲的に取り組んでいました。ご協力をいただきました皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



音楽鑑賞教室 ～打楽器とピアノのコンサート～

11月13日(水)に、市教育委員会主催の音楽鑑賞教室がありました。剣の舞やとなりのトトロのメドレーなど、アンコールを含めて8曲のすばらしい曲を聴くことができました。子どもたちは、曲に合わせて手拍子をしたり、楽しそうに歌ったりしていました。



学校安全総合支援事業

11月1日（金）に学校安全総合支援事業の研究授業を行いました。喜連川小学校付近は浸水の被害想定区域にもなっていることから、6年生は「災害にどう備えるか」、3年生は「学校のまわり探検（大雨が降ったとき危険な場所は）」という内容で勉強しました。また、7日（木）には、2年生がB&Gプールで着衣泳の授業を行いました。体験や話し合いをとoshi、どの子も真剣に学んでいました。



さくら市小中一貫事業 相互授業参観

11月20日（水）に小中一貫事業の授業参観がありました。市内の小中学校教員、市教育委員会の方、約90名ほどが来校し、1年2組、4年2組、5年2組の道徳の授業を参観しました。子どもたちは、大勢の参観者に緊張しながらも、一生懸命話し合ったり、考えたりしていました。



「スポッチャ」がんばってます

本校では、朝の活動の時間に学習や読書だけでなく、体を動かす時間「スポッチャ」を設けています。今は、持久走にチャレンジしています。1、2年生は3分間、3、4年生は4分間、5、6年生は6分間、自分のペースで走り切ることを、めざしています。



喜連川小HP